

「インフルエンザ（新型・季節性）の予防」2010

今年度もインフルエンザの流行の可能性があります。
インフルエンザに対する正しい知識をもって、感性予防と感染
拡大防止に努めていきましょう。



1. インフルエンザとは

- インフルエンザウイルスとは、動物に感染したインフルエンザウイルスが、人に感染する能力を獲得し、人から人へと効率よく感染できるようになったもので、このウイルスが感染して起こる病気です。
- ワクチン接種（昨年度の新型・季節性混合ワクチン）による重症化防止が有効です。

2. 予防対策の方法は

- 手洗い・うがいを徹底しましょう。
- 熱・せき・くしゃみなどの症状があるときはマスクをつけましょう。
また、マスクは毎日、新しいものを着用しましょう。
- 体調が悪い時には、無理をして登校せず、医療機関に行き診察を受けましょう。
- 診察の結果を担任の先生に連絡しましょう。

咳エチケット ～インフルエンザを広げないために～

- せき・くしゃみの際には、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけください。また、ティッシュなどがなかったら腕で口を押さえるようにしてください。
- 鼻水・たんなどを含んだティッシュは、フタ付きのゴミ箱に捨ててください。
- せきをしている人は、市販のサージカルマスク等（使い捨てタイプ）を着用し、使用後は、ナイロン袋などに入れ捨ててください。